

【走水と観音崎の海辺歩きハイキング】

2018年9月23日(日)

■往路

乗車・乗換駅	発時刻	着時刻	
草加(区急浅草)	7:17	7:46	¥308
浅草(都営浅草線)	7:53	9:08	¥267
堀ノ内	9:09	9:11	¥781
馬堀海岸	-	1:54	¥1,356

■コースタイム(見学時間を含む)

チェックポイント	時刻	所要時間	
①馬堀海岸駅スタート	9:20	-	1.6
②走水水源地	9:52	0:32	0:20
③走水神社	10:17	0:25	0:16
④観音崎ボードウォーク	10:33	0:16	0:10
⑤横須賀美術館	10:41	0:08	0:05
⑥観音崎灯台・観音崎公園	11:13	0:32	0:20
昼食・散策	12:13	1:00	
⑦観音崎ビジターセンター	12:45	0:32	0:20
⑧観音崎自然博物館	12:47	0:01	0:01
見学	13:17	0:30	
⑨腰越バス停	13:28	0:11	0:07
⑩浦賀駅ゴール	14:45	1:16	0:48
所要時間合計		5:25	2:27

■復路

乗車・乗換駅	発時刻	着時刻	
浦賀	15:08	15:13	¥781
堀ノ内	15:14	16:04	
泉岳寺	16:05	16:28	¥267
押上	16:35	16:55	¥308
草加	-	1:47	¥1,356

交通費：2,712円+入館料400円

観音崎自然博物館：入館料400円

●参加者：19名

青木・小林・中島・大畑・上野
青木・角田・和田・関・池澤・宮本・前田・
設楽・佐山・西山・小坂・小野寺
会員外：高原様

お試し参加：高橋洋子様、2回目参加、
せんげん台在住、69才

浦賀(始発各駅停車)	15:08	16:59	¥781
品川(始発常磐線)	17:17	17:44	¥302
北千住	17:55	18:05	¥247
草加	-	2:57	¥1,330

②走水水源地

横須賀市水道の始まりの水源地。降水後20数年を経て湧き出る水は、一日約1,000立方メートル、カルシウムなどを多量に含み、おいしいことで有名。駐車場敷地内に設置された水栓から、走水水源地から湧き出した水を飲むことができます。桜の名所としても有名。青い海を背景に咲く桜の花は見事。開花時期(3月下旬~4月上旬)

③走水神社

村民が日本武尊より賜った「冠」を石櫃に納め、その上に社殿を建て日本武尊を祀ったことが走水神社の始まりだと伝えられています。走水神社の祭神は、日本武尊(やまとたけるのみこと)とその后弟橘媛命(おとたちばなひめのみこと)の二柱です。日本武尊が渡海の際、海上が荒れ、いまにも舟が沈みそうになりました。海神の怒りであると考えられた弟橘媛命は、「さねさしさがむのをぬにもゆるひの ほなかにたちてとひきみはも」の歌を残し、尊に代わって海に身を投じ、風波を鎮めました。

④観音崎ボードウォーク

自然あふれる観音崎の海岸に延びる木製遊歩道。走水・観音崎は東京湾の玄関く浦賀水道>を一望する場所にあり、ボードウォークから海を眺めれば、世界各国より訪れる船が休む間もなく通り過ぎて行きます。

⑤横須賀美術館

ガラスで覆われた建物は「環境全体が美術館」というコンセプトにもとづいて作られ、周りの自然と一体となる工夫があちこちになされています。展示室やワークショップ室をはじめ、充実した活動の場を備えます。常設展:310円

⑥観音崎灯台・観音崎公園

東京湾に大きく突き出した観音崎周辺は、房総半島との距離が最も狭い海域です。また、日本で最初の洋式灯台(現灯台は3代目)が建てられました。東京湾では数少ない自然の宝庫である海辺には、潮だまりに多くの生き物が生息し、磯遊びも楽しめます。

⑦観音崎ビジターセンター

観音崎公園について案内する施設ですが、管理人室と研修室しかありません。ビジターセンターの海側には展望園地があります。ここには、28センチリゅう弾砲の実物大の模型が置かれています。日露戦争で、203高地攻略で使われたもので、当時観音崎の大砲を中国まで持って行ったそうです。

⑧観音崎自然博物館(見学予定、入館料400円)

県立観音崎公園の中にあり、照葉樹の豊かな森と東京湾唯一の岩礁海岸に囲まれ、多様性に富んだ森と海の自然を有しています。当館はこれらの豊かな森と海の自然を野外展示として位置づけ、エコミュージアムとして活動しています。展示物は東京湾集水域の“リアルな自然と生態”をテーマとして、観音崎にある海藻・コケ・シダ・季節の花々・草本・木本・磯の生物・昆虫・両生類・爬虫類などを展示しています。

